

活動報告・2020年12月号



✠主の平和

日ごろからのカリタスジャパンへのご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。2020年は、全世界的にコロナウイルス感染症の脅威に見舞われた年でした。感染症で亡くなられた方々の安寧を祈るとともに、医療従事者、エッセンシャルワーカー、コロナ対策に携わる全ての方々、そして、このような状況にあっても、カリタスジャパンをご支援下さる皆さんに心より感謝し、皆様とともに、主イエス・キリストのご降誕を待ち望みたいと思います。どうぞ心温まるクリスマスと新年をお迎えになられますように。感謝のうちに

事務局一同

援助金交付先(2020年11月1日~30日)

■国際カリタス緊急要請

ナゴルノカラバフ紛争被害者人道支援

カリタスアルメニア ¥622,300

アゼルバイジャンとアルメニアの係争地であるナゴルノカラバフはアルメニア人が多く住む地域で、これまで30年間、度々紛争が起きています。今回の双方からの攻撃で、一部メディアではすでに5千人が殺されたと報道していますが、11月にロシアの仲介により停戦が結ばれた現在も、難民となった人々への支援が求められています。カリタスアルメニアでは、被害者たちへの食糧やシェルター支援を開始しています。

洪水緊急対応 2020

カリタスカンボジア ¥519,650

10月の大雨により大規模洪水がアジア各地で発生しました。特にカンボジアでは10,583家族が避難し、34人が死亡しました。また三つのダムが決壊しており、今後の災害への備えも急務となっています。カリタスカンボジアでは、被災者への緊急食糧の配布やシェルターの設置はもちろん、衛生的な水の提供により、新型コロナをはじめとした感染症予防や、今後の災害対策のための啓発セミナーを開催したりしています。

■国内援助

令和2年7月豪雨災害復興支援

JVOAD(全国災害ボランティア支援団体ネットワーク)

¥2,000,000

7月に九州地方で発生した豪雨災害では、熊本県を中心に広い範囲で住宅が流されたり、浸水するなどの被害が出ました。熊本県には外部からの支援が比較的多く入っている一方、近隣の他県では支援の行き届いていない地域があるそうです。カリタスジャパンは、福岡県大牟田市と大分県日田市で、家を失い仮設住宅や見なし仮設で生活している方々への物資の支援を、地元の団体と協力しながら行ないます。

2020年11月1日~30日の献金額(円)

運営寄付	23,500
四旬節献金	1,000
国内援助	363,809
海外援助	1,299,655
クリスマス献金	804,500
東日本大震災	75,187
スーダン支援	10,000
新型コロナ緊急募金	1,033,580
マンスリーサポーター	675,000
合計	4,286,231